



J A F 公認クローズド競技



## 沖縄IMP杯OMMジムカーナ第2戦

### 特別規則書

開催日	2014年 4月29日 (火)
開催場所	名護サーキット
オーガナイザー	OKINAWA MOTOR SPORTS CLUB MABUI (OMM)
後援	JMRC九州 JMRC九州ジムカーナ部会 OICHEL

### 協賛

インターナショナル・モータースポーツ・プロジェクト(株) (IMP)

沖縄ヨコハマタイヤ株式会社

(有) タイヤガーデンNeo

アッドブレインズ ジャパン株式会社

(有) OICHEL

公 示

本競技会は一般社団法人日本自動車連盟（JAF）の公認のもとに本競技会の特別規則書に従ってクローズド競技会として開催される。

第1条 競技会の名称

沖縄IMP杯OMMジムカーナ

第2条 競技種目

四輪自動車によるタイムトライアル（ジムカーナ競技）

第3条 格式

JAF公認 クローズド競技

第4条 オーガナイザー

OKINAWA MOTOR SPORTS CLUB MABUI (OMM)

代表者 當間秀文

第5条 大会事務局及び申込み場所

沖縄県宜野湾市真栄原3-35-5

タイヤガーデン ネオ 代表：當間秀文 電話：098-894-9400

第6条 開催日時及び競技スケジュール

開催日 2014年4月29日（火）

受付 AM 7:30～8:50

公式車検 AM 7:45～9:00

慣熟歩行 AM 8:30～9:30

ブリフィング AM 9:30～9:45

慣熟走行 AM 10:00～

第1ヒート開始 慣熟走行終了10分後

慣熟歩行 第1ヒート終了5分後

第2ヒート開始 第1ヒート終了40分後

表彰式 15:00～（予定）

第7条 競技会開催場所 〒905-1144 沖縄県名護市字仲尾次1512  
名護サーキット

第8条 大会役員

大会名誉会長 : 田澤 和也 (沖縄IMP)

組織委員長 : 當間 秀文 (OMM)

第9条 大会競技役員

競技長 : 當間 秀文 (OMM)

計時委員長 : 城間 繁義 (OMM)

コース委員長 : 大茂 正明 (OMM)

技術委員長 : 佐々木 雅徳 (OMM)

事務局長 : 城間 タルー (OMM)

第10条 参加受付及び申し込み方法

1. 受付期間 4月1日より4月26日（土曜日）必着

参加申込場所 第5条に同じ

2. 申込方法 所定の参加申込書に記入し大会事務局へ郵送する

第11条 参加料

全クラス ￥8,000

第12条 競技運転者

1. 競技運転者は有効な普通自動車以上の運転免許証を所持する者であること。
2. 20歳未満の参加者に関しては、親権者の同意書を必要とする。
3. 競技中に有効な200万円以上の傷害保険またはJMR九州共済に未加入の競技者は、本大会申し込み時に¥1,000を支払い、JMR九州共済を申し込むことが出来る

第13条 参加台数

全クラスを通じて100台前後とする。

第14条 参加車両及び競技クラス区分

1) ラジアルクラス

国土交通省ナンバー付保安基準適合車（B車輛）（過給装置係数1.7倍 ロータリー係数1.0倍）

- ・RRD-1 : 1,800cc以下の後輪駆動車両
- ・RRD-2 : 1,801ccを超える後輪駆動車両
- ・RRD-3 : 過給機付き後輪駆動車両
- ・RFF-1 : RFF-2以外の前輪駆動車両
- ・RFF-2 : シビック、インテグラ、CR-X、シティーのみ参加可
- ・R4WD : 排気量制限無し四輪駆動車
- ・RK-1 : 全駆動形式の軽自動車

ラジアルクラス使用禁止タイヤ

ブリヂストン：520S・540S・55S・11S等の通称Sタイヤ

ダンロップ : 93J・98J・01J・02G・03G等の通称Sタイヤ

ヨコハマ : 021・032・038・039・048・050等の通称Sタイヤ

トーヨー : FM9R・08R・881・888等の通称Sタイヤ

海外製タイヤメーカーの通称Sタイヤ

(KUMHO □710、HANKOOK ventusTDなど)

上記クラス統一事項

- 1、車両に搭載されているエンジンはラインオフ時のエンジン型式と同等のものであること、但しミッションの変更は自由とする。  
エンジンを載せ替えている車両に関しては下記の併設3クラスへの参加となる。
  - 2、タイヤサイズは保安基準内で変更できるものとする。  
さらに、RK-1クラスは特例として使用可能なタイヤの種類をラジアル及びSタイヤとする。
  - 3、排気音規制は103dbとし、特に排気音の大きいと主催者が判断した場合は、実際に音量を測定し、基準を超えるものは走行出来ない場合がある。
- 2) 併設クラス
- ・オープンクラス : ラジアルタイヤを装着するナンバー付き車両  
(排気量区分なし、駆動方式区分なし)

- ・ Sタイヤクラス : Sタイヤを装着する車両  
(排気量区分なし、駆動方式区分なし、ナンバー付き車輛)
- ・ 改造クラス : スリックタイヤ、Sタイヤ、セミレーシングタイヤを装着する車両  
(排気量区分なし、駆動方式区分なし)

上記3クラス(オープン・Sタイヤ・改造)統一事項

1. エンジン・ミッション交換の制限は設けないものとする。
2. 排気音規制は103dbとし、特に排気音の大きいと主催者が判断した場合は、実際に音量を測定し、基準を超えるものは走行出来ない場合がある。

#### 第15条 計時

1. 計測は競技車両が最初のコントロールラインを横切った時より開始し最終のコントロールラインを横切った時に終了する。
2. 自動計測装置を使用し1/1000秒まで計測しその計測結果を成績とする。

#### 第16条 スタート

1. スタート方法はランニングスタートとする。
2. スタートは原則としてゼッケン順に行う。

#### 第17条 罰則

1. パイロンタッチは1箇所につき5秒加算する。
2. ミスコースと判断された場合は、当該ヒートを無効とする。
3. 走行中、自動計測器を破損した場合は当該ヒートを無効とする。

#### 第18条 順位決定

1. トライアルは2ヒート行い2ヒートのうち良好なヒートのタイムを採用し最終の順位とする。
2. 同タイムの場合は次の通り順位を決定する。
  - 1) セカンドタイムの良好な者。
  - 2) 排気量の小さい順。

#### 第19条 クラス成立条件および賞典

クラス成立条件 各クラス3名以上を成立とする。

賞典 各クラス1位～3位・・・メダル

各クラス1位～5位・・・賞状

台数に応じて制限することがある、その場合公式通知で発表する。

#### 第20条 その他

1. JAFライセンス無しの参加者はJAFスポーツ資格登録規定に従いJAF競技運転者許可証国内B級の申請資格を取得できる。

大会組織委員長 : 當間 秀文 (OMM)